

学校教育目標

「探究心を持って未来を創造し、心豊かにたくましく生き抜く生徒の育成」

目指す生徒像

- 未来を創造し、自らの力で、自己の人生を切り拓こうとする生徒【自主自律】
- 夢の実現に向かって、探究心を持ち、挑戦する生徒【探究】
- 仲間とのつながりを喜びとし、思いやりの心を持つ生徒【友愛】
- 自己の属する集団での役割と責任を自覚し、適切な考動をとる生徒【貢献】

目指す教職員像

- チーム学校を意識して考動できる教職員
- 確かなビジョンを持った教職員
- 指導力向上に努める教職員
- 生徒・保護者や地域と連携・協働し、信頼関係を築くことができる教職員

目指す学校像

- 生徒一人一人が笑顔にあふれ、生き生きと輝き、安心・安全に学校生活を送れる学校
- 家庭・地域から信頼され、ともに成長する学校

学校経営方針

① 学習指導の充実

- ・新学習指導要領を踏まえ、各教科、各領域において指導と学習評価の在り方を一体としてとらえた授業改善を行い、授業力向上を図る。また探究活動を通して「主体的・対話的で深い学び」を重視した授業（習得・活用・探究）の創造を積極的に行う。
- ・「学習確認プログラム」「全国学力・学習状況調査」等の結果分析、教科会等で課題を明確にし、学力の向上のために具体的な取組を立案、実行する。
- ・学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成を踏まえ、教科横断的に単元や題材を構成し、授業の質を高める。
- ・「総合的な学習」の時間を中心にして、生徒が身につけた知識や技能を活用する場面を設定し、生徒一人一人の活躍を促していく。
- ・よりよく生きるため自他の価値観を認め合い、その良さを伸ばしていく道徳教育を学校教育活動全体を通じて推進する。（研究指定：しなやかな道徳）
- ・GIGA スクール構想、カリキュラムマネジメントを意識した授業改善の視点から、校内研修・研究協議の充実を図る。

② 生徒指導の充実

- ・生徒理解に努め、見落としがない心の通った指導を推進し、安心安全な学校づくりに努める。
- ・情報の共有を図り、統一した指導をおこなうことで、生徒や保護者との信頼関係を深める。
- ・生徒が主体となった教育活動を推進し、自他を尊び、お互いを高めあう学級・学年集団づくりに努める。
- ・生徒指導三機能を活かした教育活動を推進し、生徒一人一人の自尊感情（自己有用感・自己肯定感）・自己指導能力・共感能力を高める。

- ・部活動指導の活性化をはかり、ガイドライン等に基づき、安全でより充実した活動を進め、生徒一人一人が輝く場面を設定していく。

③ 健康・安全教育の推進

- ・基本的な生活習慣の確立を目指し、自らの健康を管理し改善していく資質・能力を育成するための指導の充実を図る。（研究指定：「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」
- ・心身が健康で豊かな生活の実現に向け、性に関する指導、薬物乱用防止等の具体的な取組を図る。
- ・学校、家庭、地域が連携した組織的な災害安全をはじめとする安全教育（生活・交通も含む3領域）の推進を図る。
- ・健康・安全に対する実践力を高めるために、積極的に保護者に働きかける。

④ 学校改善の一層の充実

- ・開かれた学校づくりを目指し、HP、配布物等での確かな情報発信の充実を図る。
- ・PTA・学校運営協議会をはじめ、保護者、地域の方からの学校評価を真摯に受け止め、より良い学校づくりに努める。